

MV-04

ポケットナビバッグ 取扱説明書

この度は「ポケットナビバッグ」をお買い上げ頂きありがとうございます。本取扱説明書におきましては、安全のために、表示を下記のように定めております。内容を良く理解してから製品をご利用ください。また、この取扱説明書は、お手元に保管されるようお願い申し上げます。

尚、仕様につきましては改善の為、予告なく変更する場合があります。

警告

この表示の内容を守らないと、死亡やケガなどの人身事故の原因となります。

注意

この表示の内容を守らないと、ケガや車両、製品に損害を与えたりする恐れがあります

目次

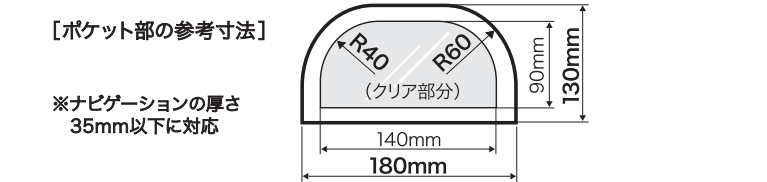
1. 適合
- ① 車両側の条件 ② ナビゲーションの条件
2. 部品構成と名称
3. ナビゲーションのセット方法
4. 配線方法
- ① 基本配線例 ② 電源コードの接続
- ③ ワンタッチコネクターの使い方
- ④ コネクターケースの使い方
- ⑤ 外部用GPSアンテナ使用例とオプション
5. 使用方法
- ① 使用上の注意 ② ポケット部の角度の付け方
- ③ シェードの使い方 ④ レインカバーの使い方 ⑤ 各部の仕様
6. セフティーベルトの使い方
7. 保管とお手入れ方法
8. 補修パーツの紹介
9. ご連絡、ご相談先

1. 適合

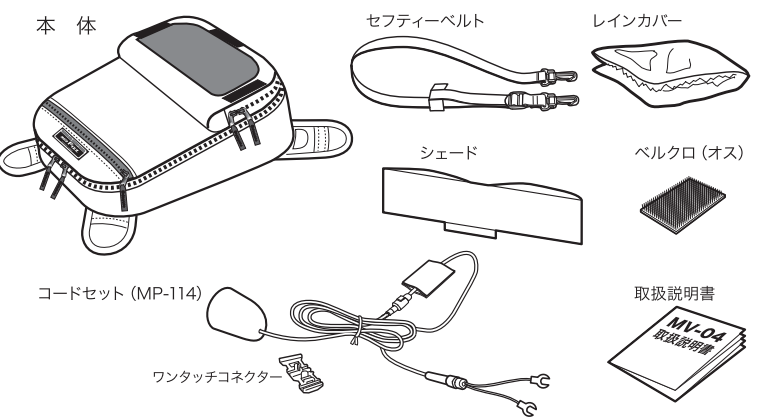
- ① 車両側の条件
- マグネット取り付けの為、鉄製のタンクであること。
- タンクの上面にフラットなスペースがあり、キャップやメーター類が突起していないもの。

② ナビゲーションの条件

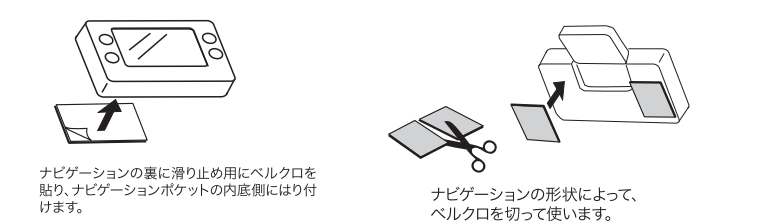
本体及び接続プラグの大きさが、GPSアンテナを含めて下記の寸法内であれば収納できますが、走行中の操作性や実用性につきましては、車種や道路状況によって差がありますので、予めご了承下さい。



2. 部品構成と名称



3. ナビゲーションのセット方法



注意

1. ナビゲーションの背面より出っ張るタイプの接続端子は使用出来ません。
- 使用する場合は電池駆動にするか市販のスポンジ等で持ち上げて使用してください。
- ナビゲーション

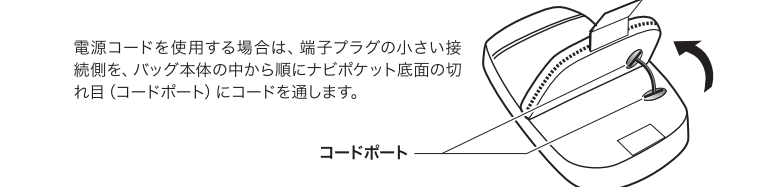
接続端子が裏に出っ張る

スポンジ等を敷く

2. 電源コードを使用する際は、ナビゲーションによって、本体位置がオフセットされる場合があります。
- コードポート

コードポート

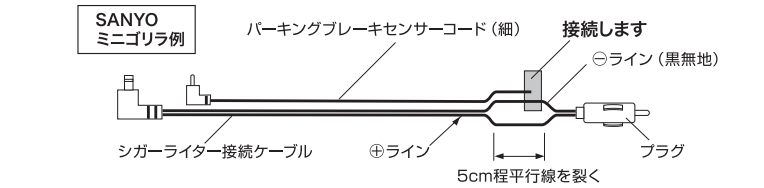
コードポート



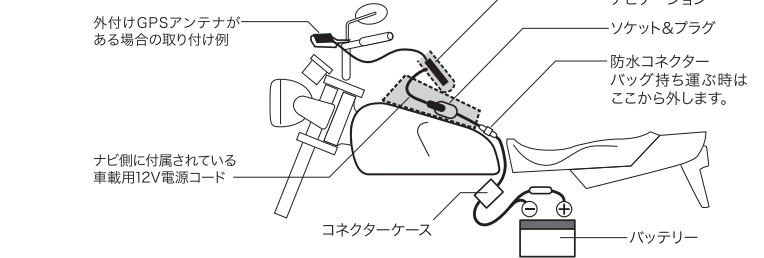
4. 配線方法

注意

1. ナビゲーション側の取扱説明書を併せて御覧ください。
2. 車両の積載バッテリーを利用して電源を取る時は、ナビ側付属 (又はオプション) のシガーライター用プラグが付いた電源コードと、本品付属の電源コードセットを併せて使用します。
3. ブレーキ配線が必要な機種については車体の⊖配線に結線するか、バッテリーの⊖へ接続します。



① 基本配線 (例)



② 電源コードの接続方法

- (ア) 直結方法
- 直接バッテリーの⊕⊖端子に直接接続します。(上図参考)
- 注意

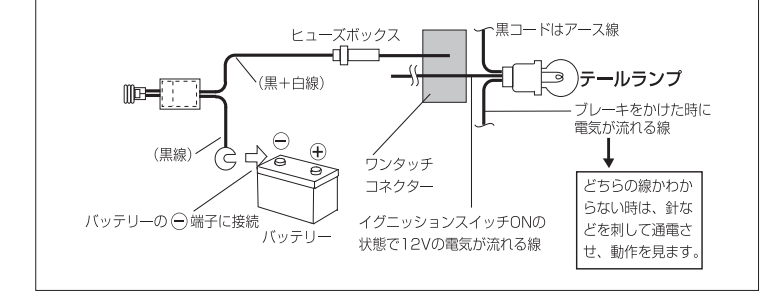
この場合、車両のイグニッションスイッチをOFFにした状態 (停止状態) でもナビゲーションは作動しますが、電気の消耗が大きいのので、バッテリー上がりに充分ご注意ください。

(イ) イグニッション連動方法

- イグニッションキーをONにした時に電気が流れるコード (常時点灯式のヘッドライトやテールランプなど。下記図参考) に接続します。
- 注意

この場合、車両のイグニッション操作に連動して電源のON/OFF出来ませんが、ナビゲーションの種類によっては、内蔵バッテリーに切り替わって作動し続ける物は、ナビゲーション側のスイッチもOFFにしてください。

テールランプ取付例

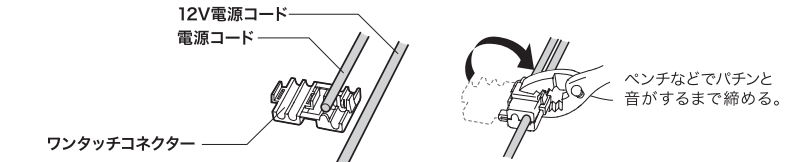


注意

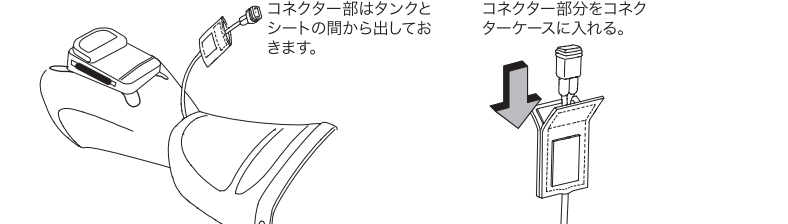
結線先が分からない場合は、配線先コードの色等は車種により異なるため、テスター等で確認して頂くか、車種にあった二輪車販売店等にご相談ください。

小排気量車等の容量の小さいバッテリーにおいては、ナビゲーションの機種によっては作動しにくい場合があります。

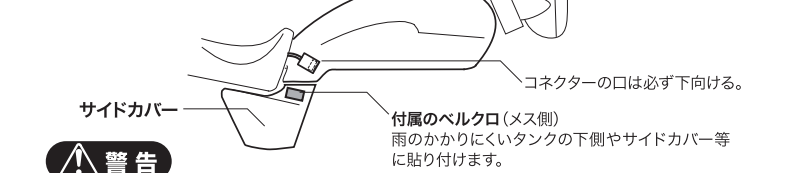
③ ワンタッチコネクターの使い方



④ コネクターケースの使い方



ナビゲーションを取り外した後に残るコネクターは、直接雨等で濡れないようにコネクターケースに入れ、雨のかかりにくい、タンクの下側やサイドカバーの陰等に付属のベルクロを使って仮付けておきます。



警告

防水コネクターは接続されている状態では防水となりますが、外している状態では防水効果はありません。必ずコネクターケースに入れて、濡れにくい場所への固定をするようにしてください。また、長期間使用しない場合は、シートの下側に収納するようにしてください。

⑤ 外部用GPSアンテナ使用例とオプション

別売のアンテナベースを使い、バックミラーに共締して簡単に取り付けられます。

アンテナベース	IMP-129	¥210円 (税込み)
---------	---------	-------------

注意

GPSアンテナがマグネット式以外の物は粘着テープで取り付けてください。

カウリングミラーや一部の特殊な構造のミラーには取り付けできません。

ハンドル部は左右に動くため、コードの取り回し及び長さは絶対にハンドル操作に支障のない設定としてください。

「ヘルメット用スピーカーセット」 (MR-421別売) を使用すると、ヘルメットを被ったままナビゲーションのルート案内 (音声) が聞けます。 (ナビゲーションにφ2.5、φ3.5ジャックの音声出力口があるものに限り)

5. 使用方法

① 使用上の注意事項

警告

1. 脱落や転倒の恐れがあるので、走行前にバッグ取り付け部の確認及びハンドル操作に影響のないことを確認する。
2. バランスを崩して転倒する恐れがあるので、走行中の地図の確認及び、ナビゲーション操作はしない
3. セフティーベルトを使用すること
4. 給油時には、ナビゲーションの電源を切ってから行ってください。

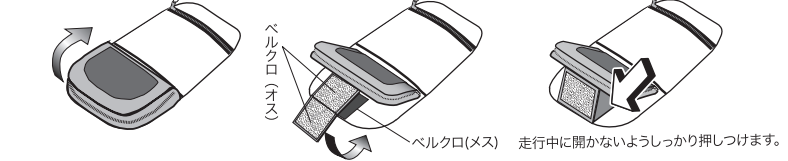
注意

最大積載量 1 kg

1. ナビゲーションシステムを長期間使用していると、ナビゲーションの表面に振動や操作による擦り傷が付くことがあります。予めご了承ください。
2. ナビゲーションシステムは大きな電源を消費しますので、必要のない時は電源スイッチを切り、オートバイのバッテリー上がりに注意してください。
3. ナビゲーションの使用方法及び注意等は、ナビゲーションに添付されている取扱説明書に準じてください。
4. 小排気量車等小型バッテリーの中には12Vでもナビゲーションを動かす容量に充たない場合があります。
5. 傷付き防止の為、装着前にはタンクとバッグの接触面の汚れを取り除いてください。また、ベルトやマグネットフラップが強く当たる箇所がある場合には、別売のモトフィズ フロテクターシート等をご利用ください。
6. 荷物の無理な押し込みは、確実な装着を妨げる恐れがあるのでお避けください。
7. 角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はバックシン等で包んで収納してください。
8. 林道や砂利道等荒れた路面では、振動でナビゲーションが正常に作動しなかったりバッグの固定が不安定になります。スピードや取扱に充分注意してください。
9. バッグの着脱の際は、タンクの傷付き防止の為マグネットフラップを引きずらないようにしてください。
10. マグネットのみを扱う場合は、指などを挟まないように注意してください。

② ポケットの角度の付け方

ポケット底面に付いているベルクロのフラップを引き出し、図のように折り曲げて付け直します。



③ シェードの使い方

ポケット部に付いている3ヶ所のベルクロで固定します。

使用しない時は折り畳んで、メッシュポケット等に収納してください。

注意

強風時や法定速度以上の使用においては脱落する恐れがありますので無理な走行はお避けください。

④ レインカバーの使い方

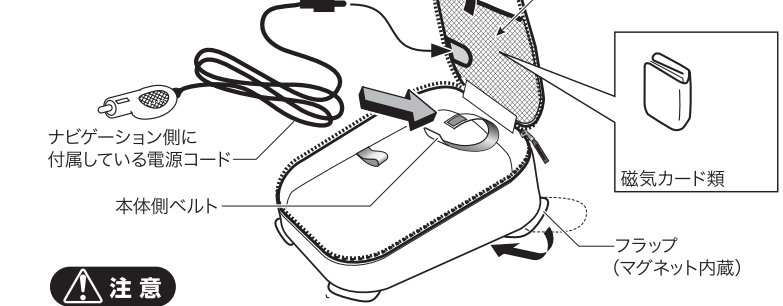
レインカバーの四隅を、本体の四隅下側までしっかり回り込ませて包み込むように被せます。

注意

- バッグは完全防水ではありません。雨や水がかかる恐れがある場合は速やかにレインカバーをご使用ください。(雨水がコードを伝って中に入る恐れがあります。)
- レインカバー使用時はシェードが使えません。
- ポケットは角度を戻してご使用ください。

⑤ 各部の仕様

ナビゲーション側に付属している電源コードは、本体側のベルトを利用して束ねておきます。



注意

本体持ち運びの際にフラップを閉じるとマグネットが近くなるため、磁気に弱いカードやメディアを本体に底面に入れてありますとデータが失われる事があります。これらを本バッグに収納する場合は必ずメッシュポケットにしまうか、別に携帯して下さい。

6. セフティーベルトの使い方

- 1 セフティーベルトの片側のフックをDリングにつなぎます。
- 2 オートバイのステアリングヘッドに下図の様にセフティベルトをまわし、緩みのないように長さを調節して、フックをもう片方のDリングに固定します。
- Dリング

フック

セフティーベルト

ベルクロ

セフティーベルト先端部をベルクロで巻き付けて端がリタつかないようにします。

フレーム側に通す

絶対に可動部には通さない

警告

- セフティーベルトは必ず車両フレーム側に回し、絶対に可動するハンドル部には固定しない事。
- 乗車の前には必ずハンドル操作に支障がないか確認する事。

7. 保管とお手入れ方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 撥水性能を維持するため、バッグの表生地に定期的に市販の撥水スプレーでコーティングする事をお勧めします。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用及び水での丸洗いは、生地を傷める原因となりますのでお避けください。

8. 補修パーツの紹介

	部品番号	名 称	価 格	数 量
1	MP-183	シェード	¥840	1枚
2	MP-184	レインカバー	¥630	1枚
3	MP-185	セフティーベルト	¥1,050	1本
4	MP-114	電源コードセット	¥2,100	1セット
5	MP-118	小型マグネット	¥420	1個

- お求めはお近くのモトフィズ取扱店にお申し出ください。また、通信販売でもお求めになれます。
- 修理等につきましては、破損箇所によっては修理不可能な場合がありますので、ご相談ください。

9. ご連絡、ご相談先

TANAX タナックス株式会社 サービス部

TEL.04-7150-2450 (月~金 9:00~18:00)

〒270-0151 千葉県流山市後平107-3

http://www.tanax.co.jp

ナビゲーションについてのご質問は各製造メーカーの問い合わせ先に連絡してください。